

EM農業が人を健康にし、地球を蘇生する

EM農業は、安定的に栄養価の高い良質なものができ、生産するほど生産力がアップし、生産者、消費者双方にメリットがあります。また生産行為に持続性があり、環境も保全する、理想の農業です。

<p>私の子供の頃は、肥溜めに肥をためておいて完全発酵するのを待ち、畑に使っていました 畑の土も豊かで、野菜も栄養価が高く、肥溜め味がしっかりしていました</p> <p>トンボも蝶々も小動物も沢山 おいしい野菜 今では見ないオケラ虫が沢山 ミミズはどこでもいる</p>	<p>江戸時代は下肥（人糞尿）の売り買いがあったといいますがそれを戦後進駐軍が不衛生だということで、日本従来からの伝統を廃止、化学肥料・農薬栽培に切り替わっていきました</p> <p>進駐軍が化学肥料、農薬農法を指導</p> <p>農薬 肥料学</p> <p>江戸時代〜戦後の農業</p>
--	--

<p>有機農法はたい肥を1年以上かけて発酵させることにより、作物に害の無いようにして与えています それ故、従来の有機農法は形も見栄えもあまりよくなく、生産力もないことが当たり前になっていました</p> <p>発酵したたい肥</p> <p>野菜の虫食いや形がそろわない</p>	<p>有機農法</p> <p>野菜を食べる人も不健康 農業者自身が農薬で病气</p> <p>農薬</p> <p>農薬や化学肥料除草剤で土がかわる</p> <p>野菜の栄養価が50年前の5分の1以下になっている</p> <p>川に農薬が流れ浄化力がなくなり生物が激減</p> <p>肥化学</p> <p>慣行農法</p>
---	---

<p>4 栄養価の高い、ミネラルが十分にある野菜が育ちます</p> <p>環境を守り自然の生物を復活させる</p> <p>栄養価の高い野菜を食べて消費者も健康</p> <p>農業者は健康</p>	<p>3 衛生的</p> <p>美味しー！ 見栄えもよく生産力が高い</p> <p>発酵土壌型</p> <p>植物の養分吸収が理想的になるよ</p>	<p>2</p> <p>発酵・合成・浄菌の良い微生物が優勢になり、有機物の分解が有効的に行われます</p> <p>EM</p>	<p>1</p> <p>EMは土壌に由来から住み着いている微生物が善玉に活動するよう手助けをします</p> <p>良い菌として活躍するよう応援するよ！</p> <p>EM農法</p>
---	--	---	---

EM農法の実例 **エクアドル・田辺農園のEMバナナ！**
完全栄養食のバナナが農薬の心配なしで食べられる！

<p>除草剤や殺虫剤の使用一切なし 低温でゆっくり、加工職人により1週間かけて色付け、追熟加工</p> <p>バナナの実一つ一つに袋をかけ、長い間、木の上で熟成させ他農家よりも遅く収穫する</p>	<p>バナナアレルギー（農薬）の人も反応なし</p> <p>糖度が高くてもちりして美味しい！</p> <p>EMが自動的に施用できるスプリンクラーを設置しており、EMを沢山バナナが浴びることができる</p> <p>「EMボカシ肥料」、鶏糞にEM菌を入れて自然発酵させた「鶏糞堆肥」、ミミズを土で育てる「ミミズ糞堆肥」と、EMを活用した3種類のこだわりの土づくり</p>	<p>日本から移住した田辺さんの農園ではバナナを栽培してはいりません</p> <p>おいしい！</p>
--	--	---

田辺農園の道のり

かつて200haの農園だった田辺農園は、田辺さんの筆舌に値する努力でEMバナナが日本へ輸入できるようになりました。現在は、他日系の方々もバナナの面積を増やしてEM化し、田辺さん中心に1,000ha以上のEMバナナグループに発展しています。



店長の体験：EM農業や農産物に寄せられる声！

喜びの声続出！

土や田んぼが見違えるように豊かな土壌になった！

初めての米作りを仲間とEM活性液をいれて挑戦！地元の慣行農業をされている方が、穂の実り方を見てすごくうらやましがった。米の味もすばらしかった。

EMの食材や卵のおいしさに変わるものがないと、遠方からわざわざ買いにくる方々がいる。

子供達を連れてきた双子姉妹の母親と食事会をした時のこと。家ではおかししか食べない子供達が、当店の玄米（いつもは3分づきだがこの時は玄米）をなんとおかわり。子供達は、野菜だけは、家庭菜園の無農薬野菜を食べていたので、家ではおかしばかり食べる理由が分かった。子供は農薬の味、本物の味がわかっている！

きゅうりはほぼまっすぐになり、姿かたちが良く収量も多い。

EMのミカン、ブドウ、リンゴなどの果物は味が濃く、美味しさは群を抜いている。EMリンゴの切り口はなかなか茶色にならない。抗酸化力の作用！

EM野菜を食べて、家族の病気が回復した